令和7年度税率改定等の検討スケジュールについて

国民健康保険は、平成30年度の財政運営の都道府県化を契機として、国では最終的に「同じ都道府県内のどの市区町村に住んでも、同じ所得、同じ世帯構成なら同じ保険料(税額)」を目標としています。

令和5年度に定められた「第3期埼玉県国民健康保険運営方針」においては、各市町村の税率を、令和9年度までに市町村の所得水準や収納率を考慮して県が定める各市町村の標準税率(所得割・均等割の2方式)に合わせるといった保険税水準の「準統一化」をするとともに、併せてその前提条件として、令和8年度までに各市町村における法定外繰入金の完全解消が掲げられています。

昨年度にご審議いただいた結果を踏まえ、令和6年度の税率見直しを行いました。今年度当初予算では法定外繰入金を4億5千万円計上せざるを得ないなど、国保財政は依然厳しい状況です。また、社会保険の適用拡大などにより、被保険者数は今後も減少傾向が続くと見込んでいますが、県への納付金については被保険者の減少に比例せず、横ばいまたは増加傾向が濃厚と考えられます。この状況を解消するには、国庫負担の増額などの抜本的な制度見直しが行われない限り、やむを得ず保険税率を改定せざるを得ないと考えており、昨年度同様、今年度も令和7年度税率の見直しについて審議をお願いします。

また、法定外繰入の完全解消が求められる令和8年度はもとより、準統一がなされる予定の令和9年度以降においても、標準税率自体は毎年変化します。令和9年度以降の財源不足への対応策として、基金繰入や法定外繰入といった手段が許容されない以上、今後は毎年度、税率見直しの議論が必要となってまいります。

つきましては、今年度は以下のスケジュールで会議を開催予定としておりますので、ご多忙かとは存じますがご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年 8月 7日(水) 第1回	・令和5年度決算状況等の報告 ・令和6年度補正予算案 など
令和6年10月 9日(水) 第2回	・諮問書の提出、諮問事項の審議
令和6年11月13日(水) 第3回	・運営協議会諮問事項の審議
令和6年12月18日(水) 第4回	・運営協議会答申(案)作成における審議

<次期委員>

令和7年 1月下旬 第5回 運営協議会答申書のとりまとめ

※おおむね1か月前に会議の開催通知を、1週間前に会議資料をお送りする予定です。

※開始時刻は13時30分を予定しています。また日程は変更となる場合があります。